

桜工

日本大学工科校友会

No. 73 1991

目次

理工学部の発展を期待して「木下茂徳」	2
会長就任のご挨拶「梶谷正孝」	3
会長退任のご挨拶「太田善道」	4
ご挨拶「斎藤喜代司」	4
薬学部校友会の独立について「高仲 正」	5
木下茂徳先生の日本大学総長就任を祝う会	6
故・瀬古新助氏を偲んで「梶谷正孝」	7
故・八木 勉氏を偲んで「中島 道」	8
ニュース	
平成1年度第一回「桜工賞」受賞者一覧表	10
平成2年度第二回「桜工賞」受賞者一覧表	11
校友との交流の場 学術講演会・表彰式「岡村武士」	12
新・理工学部長に新沢順悦教授が選出される	13
理工学部入学試験の現況「内田幸彦」	14
就職状況について「就職指導課」	15
日本大学新理事紹介	16
部会だより	
土木・建築・機械・電気・工化・物理	16~21
数学・交通・精機・海建・航空・電子	21~24
クラス会だより	25~30
地方支部だより	
青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県	30~32
群馬県・埼玉県・愛媛県・佐賀県	33~35
職域支部だより	36~40
事務局だより	40~42
平成1年度卒業生新正会員終身会費納入者名簿	42~44
地方支部職域支部一覧表	44~46
さようなら駿河台1号館	47



習志野校舎13号館

表紙説明

理工学部習志野校舎13号館計画案

建設地 千葉県船橋市習志野台7-24-1
日本大学理工学部習志野キャンパス

規模 床面積7,614m²
構造 高層棟／鉄骨鉄筋コンクリート構造6階建、低層棟／鉄筋コンクリート構造3階建 地下1階

設備 冷暖房設備、エレベーター2台
建築概要 教室／大教室(300人)2室、中教室
〔工期平成2年11月
～平成4年3月〕 (180人)11室、小教室(90人)6室、
学生ホール、軽食堂、講師室、放送室、設備機械室、倉庫、その他

計画の特色

駿河台校舎1号館の建て替えを機に、その代替施設として建設されるもので、建物の大半を教室が占める。教育・研究環境の中で最も日常的な教室については、様々な授業形態や新しい教育方法に対応できるよう配慮され

ている。即ち大教室(300人教室)は階段教室とし、大型スクリーンによる映像設備をもち、種々のAV機器による密度の高い視聴覚教育ができる。

中教室(180人教室)は一般教室であるが、両面採光の快適な教室空間としている。

小教室(90人)は、主として語学教育などの小人数の教育の場として、教育の効率をあげる機器の導入を予定している。

各室とも冷暖房設備をそなえ、これからの新しい教育環境として、情報システムの導入などに対応できるものとしている。

13号館は教室の他に、学生ホール、軽食堂などの交流ゾーンも含まれており、3つの棟からなる群建築となっており、近い将来、東葉高速線の開通に供なって新駅ができれば、習志野キャンパスの新しい顔となるであろう。

1991.2(建築学科 若色峰郎)



さようなら駿河台1号館

卒業生の皆さんに思い出深い駿河台1号館が、建設以来60年の歴史を閉じ、平成4年4月（予定）取り壊され建て替えられることになりました。駿河台キャンパスの顔として親しまれてきた正面玄関も姿を消すことになります。

駿河台1号館はあたらしい21世紀の教学の場としてインテリジェント教育・研究棟として平成6年（予定）生まれ替わることになり、駿河台キャンパスは、都心型理工系大学のモデルとして発展し、“日大理工”は都心型・郊外型の各々

の特徴を併せ持つようになります。

取り壊しまであと1年…学生時代に戻って一度駿河台1号館を訪ねてみてはいかがでしょうか。

なお、建て替え中の授業は駿河台キャンパス（3・4年次生）ならびに習志野キャンパス（2年次生）で行なわれ、習志野キャンパスではその為の13号館（表紙参照）が建設中です。

（理工サーキュラーより 文責 田村）

◎クラス会等に“桜工”をお送りします。

◎詳細は事務局までご連絡下さい。

— 事務局 —

電話 03-3259-0650

FAX 03-3293-1370

江口・国中

委員長	松本 健次 (工化)	委員	橋本 正雄 (機械)	委員	五十嵐正夫 (数学)
副委員長	石山 元雄 (建築)	委員	石見喜三郎 (精密)	委員	小泉 達也 (海建)
副委員長	田村 利武 (工化)	委員	早川 清一 (電気)	委員	阿部 和弘 (航空)
委員	白水 暢 (土木)	委員	南山 斉 (工化)	委員	高橋 芳浩 (電子)
委員	矢島 四朗 (建築)	委員	鈴木 潔光 (物理)		

編集後記

「桜工」73号をお届けします。

木下茂徳先生が、日本大学総長に就任されました。

日本大学創立100周年、理工学部創立70周年を経てはじめて、理工系からの総長誕生です。また、工科校友会々長に土木の梶谷正孝さんが選出されました。

21世紀に向けて、母校のさらなる発展のために先輩諸兄のご支援をお願いする次第です。

平成3年3月25日発行

発行所 日本大学工科校友会

編集・発行者 松本健次

東京都千代田区神田駿河台1-8

電話 03-3259-0650

FAX 03-3293-1370

印刷所 有限会社 ムサシノ総合印刷